

桜谷軽便鉄道 ご案内 2026



桜谷軽便鉄道とは？

桜谷軽便鉄道は故 持元節夫オーナーが個人の趣味として始めた庭園鉄道(鉄道模型)です。

レールや車輪等の専用部品を除き、全てがオーナーの手作りによるものです。

最初は大阪市内の工業地帯を歩いている時に、本物のレールが売られているのを見つけ、飾りとして購入したことがきっかけでした。

それから、「線路を並べて配置したい」「車両を作ってみたい」「線路を延長してみたい」とどんどん創作意欲が広がり、ついに2001年8月に現在の場所の土地を購入して「桜谷軽便鉄道南山線」が開業しました。

故 持元オーナーは2023年8月に逝去されましたが、桜谷軽便鉄道に魅了され、それまで勝手に手伝っていただけのメンバーが存続を決意し、現在は「任意団体 桜谷軽便鉄道」として運営しています。

これまでに31両の車両が製造され、一部は譲渡されて、庭園鉄道としてのスタンダードモデルを確立しつつあります。現在17両が在籍しています。



公式HP

<https://sakuradani.lightrailway.net>



YouTube

https://www.youtube.com/@sakuradani_toytrain/



https://www.instagram.com/toytrain_sakuradani/
Instagram



https://x.com/sakuradani_info
X
(Twitter)



一日乗車券
____年____月____日限り有効 13時00分 から 15時00分 まで
風の峠 ⇄ 桜谷
持参人一名様限り有効 〇円 風の峠駅発行
南山線 一日券 小

【重要】運転会における免責事項について

運転会への参加にあたり、下記事項についてご理解・同意いただきますようお願いいたします。

運転会で発生した事故・お怪我等について

桜谷軽便鉄道は個人が趣味で製作した鉄道模型であります。

従いまして、遊具・交通機関の基準をクリアすることを前提として製作しております。

ご乗車にあたりましては、各自の意思と責任でご乗車いただくこととし、

事故等理由の如何を問わず、当地で発生した損害について桜谷軽便鉄道は責任を負いません。

YouTube配信について

桜谷軽便鉄道ではYoutubeライブにて運転会の様子を公開するほか、撮影した動画を用いて動画配信を予定しております。

そのため、顔の映り込みが生じる場合がありますので、ご了承ください。



桜谷軽便鉄道

Sakuradani Light Railway



オーナー略歴



持元 節夫(もちもと せつお)

- 1927年 滋賀県生まれ
- 1990年代 本物のレールを売っているのを発見し、飾りとして購入
- 1995年 自宅の庭にレールの敷設を開始。
初の車両(28号資材台車)を製造
- 1998年 ついにレールが自宅を1周し、「桜谷軽便鉄道」と名付ける
- 2001年 自宅を飛び出し、土地を購入して南山線が開通
- 2013年 持元氏製作の最後の動力車「ED51電気機関車」完成
- 2015年 持元氏製作の最後の車両「人車(2代目)」完成
- 2023年 8月31日逝去

一般公開について

桜谷軽便鉄道では毎月第一日曜日と5月5日を月例運転会として一般公開しています。それ以外の日については非公開となりますので、入口ゲートから先への立ち入りはご遠慮ください。

運転会

- ・毎月第一日曜日 13:00～15:00
- ・5月5日桜谷まつり 13:00～15:00

※第一日曜日と桜谷まつりが重複する場合については、公式ホームページにてお知らせいたします。

料金 無料(皆様からのご寄付で運営しています)

※駐車場はありません。

桜谷軽便鉄道 南山線

開業	2001年8月10日
創設者	持元節夫(故人)
運営者	任意団体 桜谷軽便鉄道
在籍車両	17両(休車含む)
路線距離	1周140m
軌間	381mm
レール重量	6kg/m(新幹線の10分の1)
電化方式	架線集電 直流36V (一般的な鉄道の約40分の1)
最高速度	約5km/h

ご寄付のお願い

桜谷軽便鉄道は皆様のご寄付によって運営しております。お気持ちで結構ですので、ご寄付を賜りますと幸いです。また、YouTubeのメンバーシップで月額90円からご支援いただけます。



桜谷軽便鉄道

Sakuradani Light Railway